

小田原の地に根ざして114年

ASAHIGAOKA Senior High School

学校法人 新名学園
旭丘高等学校

2017年度版

生きる力と結ぶ学びの創造
グローバル時代の私学
高校生の発達と自立を支援

2017年度の入学生を対象にした「Q&A 学校案内
(旭丘高校通信)」を9月から毎月発行いたします。

普通科・総合学科

地域単位制総合高校

旭丘高校の教育目標

日本国憲法と教育基本法、子どもの権利条約の理念に基づき、人権と自由、平和と民主主義、学習権・発達権を保障する学校の創造を図る。自主的民主的な活動と社会参加を通して豊かな学力と勤労を重んじる全面的に発達した人間の育成を図る。

新名学園私学教育研究所

— 5つの研究課題 —

新名学園私学教育研究所は2009年10月に設置されました。次の5つの研究課題のもと、子ども・生徒や保護者、教職員、地域の現実の課題と結んだ研究活動が進められています。

- ①私学と無償教育と公費私学創造の課題。
- ②子ども・生徒の発達研究。(建学の精神・教育目標にそって)
- ③日本国憲法の平和的生存権の保障、核兵器のない世界に向けた平和教育創造の研究。
- ④地球環境と地域環境の問題についての研究。
- ⑤小田原のまちづくりに係る「学校と史跡の共生」「小田原のまちの教育・文化の創造」の課題。



2017(平成29)年度 生徒募集

募集定員 533名(推薦266名、一般267名)

募集学科 普通科(男女)270名／総合学科(男女)263名

- ※総合学科には「大学進学クラス」のジェネラルクラス(学業進学クラス)・スポーツ進学クラスの2つと「進路探求クラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。
- ※総合学科進学クラスには大学進学者を対象にした「特別奨学生制度」(主として学業に関するものと主としてスポーツ・個性に関するものの2種類)があります。詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会にておたずねください。
- ※普通科には、「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。
- ※なお、不登校生のうち入学後、通常の一般クラスで高校生活を送ることを希望する方は「不登校生特別推薦枠」での入試制度も活用することができます。

体験入学セミナー —セミナーと学校説明・相談会—

◆城内キャンパス(第1校地)と久野・荻窪キャンパス(第2校地)で同時開催

●サマーセミナー・学校説明会 午前9時～

【第1回】7月30日(土) 【第2回】8月20日(土)

※第1回の体験入学セミナー(7/30)で新カリキュラムと新しい入試制度の第一次説明をします。

●体験入学セミナー・学校説明・相談会 午前9時～

【第3回】9月17日(土) 【第4回】10月8日(土) 【第5回】10月22日(土)

【第6回】11月5日(土) 【第7回】11月19日(土) 【第8回】11月26日(土)

【第9回】12月3日(土) 【第10回】12月10日(土) 【第11回】1月7日(土)

※詳細は中学校または本校にお問い合わせください。

※大学進学クラス、ベーシッククラス、クリエイティブクラスの特設相談会があります。

●文化祭 11月12日(土) 午前10時～午後2時

※自由に見学できます。入試相談コーナーもあります。

入試相談室

小田原駅から徒歩5分の城内キャンパス(第1校地)に入試相談室が開設されています。いつでも、なんでも相談し、アドバイスを受けることができます。

- 旭丘高校の学校生活紹介—在校生にも話を聞けます。
- 旭丘高校の入試情報を分かりやすく説明。
- あなたに合った高校生活と進路・進学プランづくりをサポート。

※お申し込みは旭丘高校事務室(TEL:0465-24-2227)まで。



第1校地(城内キャンパス) 小田原城跡と共生する都市型学校

小田原駅から徒歩近く、お城と共生する第1校地は普通科の拠点。バリアフリーで地域の防災センターとしての役割も。冷暖房完備で落ち着いて勉強ができる校舎です。



小田原駅から徒歩5分
〒250-0014 神奈川県小田原市城内1番13号
TEL 0465-24-2227(代) FAX 0465-22-0216

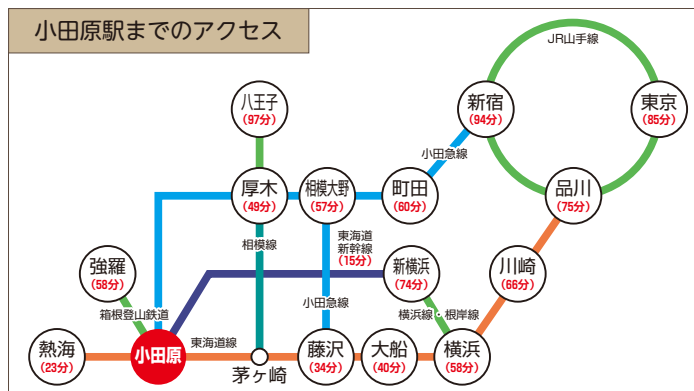
第2校地(久野・荻窪キャンパス) 自然と共生・地域と触れ合う 教育システム

緑の木々に囲まれて広々としたグラウンドのある第2校地は総合学科の拠点。あふれる自然の環境は、ユニークな授業が展開される豊かな学びの場です。

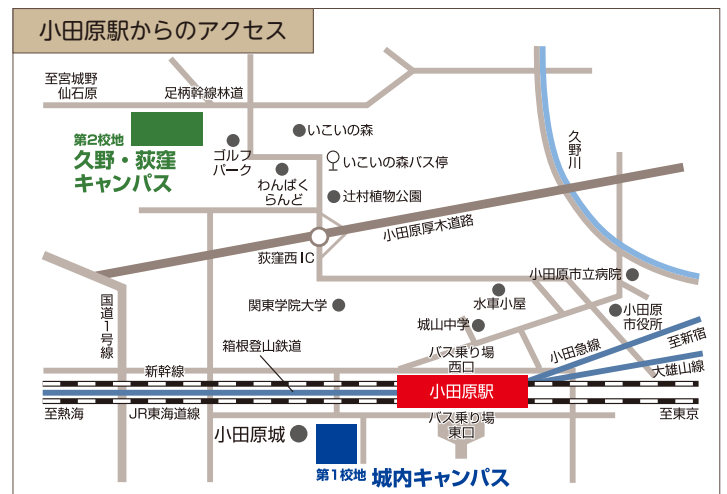


小田原駅からスクールバス15分
〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980
TEL 0465-21-0660(代) FAX 0465-21-0680

小田原駅までのアクセス



小田原駅からのアクセス



新しいタイプの学校

普通科

普通科一般クラス 普通科目の学びを土台に学校生活の共同を通して進路を拓く



中学生の時には、かなり控えめで人と話すことも苦手だった私ですが、旭丘高校での生徒会の活動を通して様々な取り組みに参加し、様々な人たちと出会うなかで、少しずつ自信と希望が広がっていきました。そうした出会いや体験を通して、学ぶことは人と自分を比べることではなく、みんなが抱える課題をともに解決していくためにこそあるんだというふうに分かるようになっていきました。将来は障害を持っている子どもたちの教育に携わりたいとの願いを持って大学に進みました。高校時代に人とかがわる力を身につけさせてもらったことは、いまの自分にとっても生きています。特に実習では、子どもたちに教えたときに「わかった」と笑顔で言ってもらえる体験が励みになり、さらに一人ひとりの子どもの発達段階に応じた働きかけが出来る力を身につけたいと思っています。



羽原美雪さん（帝京平成大学児童学科小学校・特別支援コース3年生、2013年度普通科卒業）

●大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル（普通科一般クラス）

1年	国語総合	地理A	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	家庭基礎	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	音楽Ⅰ	総合A	総合B	ロングホームルーム	
2年	現代文A	世界史A	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	体育	家庭基礎	コミュニケーション英語Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅱ	総合A	総合B	ロングホームルーム	
3年	現代文B	日本史A	現代社会	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	英語表現Ⅰ	美術概論	進学・進路選択講座Ⅲ	進学・進路選択講座Ⅳ	進学・進路選択講座Ⅴ	総合A	総合B	ロングホームルーム

● 必履修・共通履修科目群 ● 進路とキャリアにかかわる科目群 ● 選択科目群 ● 総合学習の科目群

皆さんの学びと進路の求めにこたえて 普通科のカリキュラムをさらに改革していきます

現在は一般クラスとクリエイティブクラスを設置している普通科ですが、今後はさらに全体的にカリキュラム改革を進め、将来はそれぞれの学

習の進度・学力の定着度と進路の課題に合わせた「習熟度別」による少人数学習を用意するカリキュラムとクラス編成を展望しています。そして、そのなかで新たなタイプの普通科進学クラスの設定も構想しています。

普通科クリエイティブクラス 学び直しを重視し積極的に進学・進路を拓く

体験入学に来てクリエイティブクラスのことを知り、学び直しをしたかった自分は、親にこのクラスに行きたいと頼みました。小・中学校の時は、一度勉強が分からなくなると悪循環で、どんどん追いつけなくなってしまいました。でも、いまは、授業がわかるという手応えがあります。先生たちが私たちに合わせてプリントをつくり、一回一回の授業でそれをやり切るように指導してくれるのがよいです。勉強が好きになって来ました。他にも高校になって変わったのは、以前はなんとなくおしゃべりしているような友だち関係だったのが、高校では一緒にクラスの活動や学習に取り組む友だち関係になり、自分ではちょっと大人になった感じがします。通学距離が遠くなって親と接する時間は少なくなったけど学校が楽しいので、学校や友だちの話は前よりもっとするようになりました。
(クリエイティブクラス2年生・Oくん)



●大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル（普通科一般クラス）

1年	国語総合	言語Ⅰ	地理A	数学Ⅰ	数量Ⅰ	化学基礎	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	音楽Ⅰ	総合A	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文A	言語Ⅱ	数量Ⅱ	世界史A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	進学・進路選択講座Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅱ	総合A	総合B	ロングホームルーム
3年	現代文B	日本史A	現代社会	家庭基礎	科学と人間生活	体育	英語表現Ⅰ	美術概論	進学・進路選択講座Ⅲ	進学・進路選択講座Ⅳ	進学・進路選択講座Ⅴ	総合A	総合B	ロングホームルーム

● 必履修・共通履修科目群 ● 学校設定科目群 ● 選択科目群 ● 総合学習の科目群

基礎学力回復を重視した クリエイティブクラスのカリキュラム

クリエイティブクラスは、基礎学力の回復に重点を置き、それを土台に生きる力と進路を拓く力につながる総合的・発展的な学力を培うクラスで

す。他者との「交わり」を通して豊かな言語を形成する授業や「数量」の認識を生活や現実の事物と結んで形成する授業がカリキュラムの中に位置づけられています。小・中学校の時に何らかの理由で学習への困難や苦手意識を抱えて来た生徒で、高校生活であらためて学び直し、積極的に進路を拓きたいという意欲を持つ皆さんにお勧めのクラスです。

旭丘高校の教育課程

総合学科進路探求クラス

自分だけの時間割で学び、進路を見いだす

総合学科のカリキュラムでは、1年次の基礎的・基本的な知識・技能の習得と係る共通履修科目群の学習を土台に、2・3年次に応用・発展的な幅広い総合・自由選択科目群を履修することで、「情報」「ビジネス」「国際」「福祉」「アート」「スポーツ」など、分野別系統的な学習が出来ます。また、カリキュラム全体を通した学びの土台として「言語（ことば）」「数量」「情報」「からだ」に係る学習をとりたてて重視します。



私は中学時代には勉強に対して自信を失い興味を持ってなくなっていました。しかし、旭丘高校総合学科の1年次に共通履修科目として開講されている簿記の授業に出会ったとき初めて学ぶ分野であり、他の生徒と同じスタートラインで始められるので、自分にも頑張れる科目だと意欲が湧きました。前向きに取り組んでいくと簿記の学習がとても面白くなり2・3年次はより専門的な簿記の選択科目を受講しました。そして簿記検定の1級に合格したことも自分の自信になり、学ぶ関心がいっそう高まって、大学ですらにこの分野の学習を深めたいと思うようになりました。学ぶ目的を定め、学びたいことを学んでいるいまは楽しいです。高校時代の授業が大学での専門的な学習を支える土台を作ってくれたとあらためて実感しています。
西島佑くん（専修大学商学部マーケティング学科1年生、2015年度進路探求クラス卒業）

●推薦で情報系の大学や専門学校への進学を目指す人の学習モデル（総合学科進路探求クラス）

1年	産業社会と人間	国際総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	社会と情報	簿記	総合技術Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅰ	総合B	ロングホームルーム		
2年	世界史A	日本史A	科学と人間生活	体育	家庭総合	総合技術Ⅱ	プログラミング入門	マルチメディア活用Ⅰ	情報の活用Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅱ	資格の簿記Ⅰ	流通経済入門	探求英語	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	家庭総合	芸術選択	プレゼンテーション	マルチメディア活用Ⅱ	情報の活用Ⅱ	資格の簿記Ⅱ	マーケティング入門	経営分析Ⅱ	課題研究（コンピュータ事務作業を体験）	総合B	ロングホームルーム		

●保育や福祉の仕事につくために短大や専門学校に進学する人の学習モデル（総合学科進路探求クラス）

1年	産業社会と人間	国際総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	社会と情報	簿記	総合技術Ⅰ	からだⅠ	総合B	ロングホームルーム		
2年	世界史A	日本史A	科学と人間生活	体育	家庭総合	総合技術Ⅱ	社会福祉基礎Ⅰ	社会福祉援助技術Ⅰ	総合演劇	調理	保育	探求国語Ⅰ	探求英語Ⅰ	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	家庭総合	芸術選択	社会福祉基礎Ⅱ	社会福祉援助技術Ⅱ	食と農	被服の基礎	探求国語Ⅱ	探求英語Ⅱ	課題研究（インターシップ）（福祉施設などで体験実習）	総合B	ロングホームルーム		

● 必修・共通履修科目群 ● 進路とキャリアにかかわる科目群 ● 選択科目群 ● 総合学習の科目群

ベーシッククラス（普通科・総合学科）

不登校生徒のみなさんの新たなスタートを支援—学力・生活力・進路力を培う



自分と同じ様に不登校を体験した先輩たちが旭丘高校で自分を変え、生き生きと人前で話している姿に惹かれてベーシッククラスに志願しました。班長や学年委員に立候補して活動する中で、友達のことも自分のことも以前より余裕をもって大きな目で見るできるようになりました。ホームルームや学年の活動、和太鼓部の活動、3年次に箱根小湧園で行なったインターンシップなどを通して人の役にたつことのできる喜びとともに集団や社会の中での責任の重さを知りました。いま大学で、子ども達と共に学ぶ小学校教員を目指して、教育に関する論文から理論と実践を学び、現場でのボランティア活動に取り組んでいます。
古本健優くん（和光大学現代人間学部心理教育学科2年生、2014年度ベーシッククラス卒業）

●普通科ベーシッククラスのカリキュラム

● 必修・共通履修科目群 ● 学校設定科目群 ● キャリア教育 ● 総合学習の科目群

1年	産業社会と人間	国際総合	地理A	数学Ⅰ	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	生活の数学	ことば・交わりⅠ	からだⅠ	総合B	ロングホームルーム	
2年	現代文A	世界史A	日本史	数学Ⅱ	体育	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	書道Ⅰ	家庭基礎	総合技術	ことば・交わりⅡ	からだⅡ	総合B	ロングホームルーム
3年	現代文B	現代社会	数学Ⅱ	体育	科学と人間生活	芸術選択	進路特別講座	工作	農作	ことば・交わりⅢ	からだⅢ	総合B	ロングホームルーム	

●総合学科ベーシッククラスのカリキュラム

● 必修・共通履修科目群 ● 学校設定科目群 ● キャリア教育 ● 総合学習の科目群

1年	産業社会と人間	国際総合	地理A	数学Ⅰ	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	生活の数学	ことば・交わりⅠ	からだⅠ	総合B	ロングホームルーム
2年	世界史A	化学基礎	日本史	体育	家庭基礎	総合技術	総合選択科目	ことば・交わりⅡ	からだⅡ	総合B	ロングホームルーム		
3年	現代文B	科学と人間生活	体育	芸術選択	総合選択科目	課題研究（インターンシップ）	ことば・交わりⅢ	からだⅢ	総合B	ロングホームルーム			

- ベーシッククラスとして学級集団を形成し、ホームルーム活動や生徒会活動、クラブ活動、学校行事、地域活動に参加する中で他者や集団との関係をつくり直しながら成長・発達を図ります。
- 不登校状態を克服し、2年次より一般クラスへ移行することを目指します。

- ベーシッククラスは、普通科生徒と総合学科生徒のミックスクラスとして編成されています。1年次は共に必修履修科目を中心とした共通履修科目を学習し、2・3年次は選択科目の中で普通教育に関する科目が履修・習得できるようにカリキュラム運営を工夫しています。学校生活は他の総合学科生徒と共に第2校地を根拠地とします。

総合学科大学進学クラス

大学や短大への進学を目標として高校3年間を過ごす

※英数国などの受験科目を重点とする「学業進学クラス」とスポーツ・体育系を重点とする「スポーツ進学クラス」とがあります。

大学進学・ジェネラル(学業進学)クラス 学ぶ目的を見つけ、知の力を培い進路を拓く



旭丘高校で生徒会長を務めるなかで、学校参加・社会参加の活動を通して、様々な人と出会い、視野を広げ、ものの見方・考え方を深めることが出来ました。中でも、言葉や文化の違う中国の中学生・高校生とコミュニケーションをとることが出来た体験は、とても嬉しく自信にもなりました。そうした体験を通して、学習に対してより意欲的になり、小さいころから好きだった英語を活かして将来は国際的な活動に参加したいとの願いから進路を決めました。いま大学の授業を受けていて、私が思うのは自分の意見を表現し、相手の考えを受け止めて対話し、討論する力は他の学生に引けをとらないということです。これは旭丘高校でホームルームや学年の活動、全学協議会や公開まちづくりシンポジウム等に参加し様々な人たちと触れ合うことを通して育ててもらった力だと実感しています。

VOICE



北野絵里花さん (東洋大学文学部英米文学科1年生, 2015年度大学進学クラス卒業生)

大学進学・学業クラスには、普通科の教育課程を学びたい人も在籍できます

来年度から、大学進学・学業クラスを総合学科生徒と普通科生徒のミックスホームルームとします。選択科目を工夫することで普通科の教育課程が履修できるようになります。特別奨学生の対象にもなります。

特別奨学生制度

総合学科進学クラスには、特別奨学生制度があります。卒業後大学進学をする人を対象にしたもので、高校3年間の入学金・施設拡充費と授業料について給付型の奨学金が支給されます。「学業成績にかかわる特別奨学生制度」と「スポーツ実績と個性(一芸)に係る特別奨学生制度」の二つがあります。

●一般受験で文科系大学への進学を目指す人の学習モデル(大学進学・学業クラス)

1年	産業社会と人間	国際総合	コミュニケーション英語I		数学I	化学基礎	体育	保健	社会と情報	総合技術I	受験の英語I	総合B	ロングホームルーム	
2年	現代文B	コミュニケーション英語II	世界史A	日本史A	体育	家庭基礎	総合技術II	時事問題	日本史概論	総合国語I	総合英語I	受験の英語II	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	科学と人間生活	芸術選択	総合国語II	古典講読	総合英語II	受験の英語III	課題研究(地方紙の編集部で体験学習)		総合B	ロングホームルーム		

●必履修・共通履修科目群 ●進路とキャリアにかかわる科目群 ●選択科目群 ●総合学習の科目群

大学進学・スポーツ進学クラス 体・徳・知を養い、スポーツ分野の進路を拓く

VOICE



私は小・中学校時代からやっていた相撲をもっと強くなり、進路を拓きたいという思いから旭丘高校に特別奨学生として入学しました。相撲では、基礎トレーニングや技術面など多くのことをご指導いただき、稽古を重ねる中で、インターハイや国民体育大会に参加するといった優秀な成績を残すことが出来るようになりました。また、旭丘高校は地域の人たちと深いつながりがあり、「頑張れ」と声をかけてもらえることにも励まされました。いま、大学の相撲部の活動で苦しいことがあっても乗り越えられる自分、授業においても手応えを持って学習できる自分がいるのは、たくさんの人たちに支えられながら部活動と学習の両面で旭丘高校の3年間を頑張れたことが自信になり自分の土台になっているからだと感じています。津田虎之くん(日本体育大学体育学部武道学科2年生, 2014年度大学進学クラス卒業)



来年度から開講されるスポーツ進学クラス・カリキュラムの特徴

- 選択科目を多く配置した総合学科カリキュラムの特徴を活かし、「①大学進学のための基礎となる普通科科目群」と「②体育・スポーツ・健康分野の科目群」をバランスよく履修・習得できるようにします。
 - 体育・スポーツ・健康分野の科目では、「科学的なトレーニング実践」「基礎理論(身体科学)」「専門的実技(実践)」「スポーツと進路に係る学習」等の内容の科目を配置します。
 - カリキュラム運営を工夫し、午後の専門的実技の選択授業とクラブ活動を一体的に行い、地域連携や外部講師も活用して学習・トレーニング活動をつくります。
 - 高校でのクラブ活動を支える自らの身体のケアについての学習も位置づけられます。
- ※スポーツ進学クラスのほかに総合学科には健康・スポーツ分野の教科目を多数履修可能なスポーツ系列分野があります。

●スポーツ進学クラスで3年間を過ごす人の学習モデル(大学進学・スポーツクラス) ※想定モデル

1年	産業社会と人間	国際総合	数学I	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語I	社会と情報	スポーツ理論I	基礎体力II(科学的トレーニング)	スポーツ特別講座II	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文B	コミュニケーション英語II	世界史A	日本史A	体育	家庭基礎	基礎体力II(科学的トレーニング)	スポーツ指導法I	スポーツ理論II	スポーツコンディショニング	スポーツ特別講座II	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	科学と人間生活	芸術選択	基礎体力III(科学的トレーニング)	スポーツ指導法II	スポーツと職業・社会	健康とスポーツ	スポーツ特別講座III	課題研究(大学など外部機関と連携した演習)		総合B	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群 ●進路とキャリアにかかわる科目群 ●選択科目群 ●総合学習の科目群

※スポーツ進学クラスのカリキュラムは来年度開講に向けた準備が進められています。

3年間のキャリア教育と足元からのグローバル教育で拓く生き方と進路

●「大きな進路」と「小さな進路」を結ぶキャリア教育

旭丘高校では、キャリア教育が3年間の教育課程全体を通して展開されています。1年次には「交わりと自治」をテーマにホームルームや学年の活動を通して人と共同して問題を解決する力を培い、2年次には「平和や人権」をテーマに視野を大きく社会や歴史に広げ、ナガサキ修学旅行を節目に「平和的生存権」など人類が歴史的に獲得した普遍的な価値に出会い、「大きな進路」の羅針盤を獲得します。そして、3年次には、「進路と生き方」をテーマに具体的な職業や進学先等の「小さな進路」を具体化していきます。

●“Think Globally, Act Locally”-足元からのグローバル教育-

本校では、学園創立110周年を機に中国の姉妹校との高校生文化・スポーツ交流（3度の訪中、2度の来日・来校）が行われて来ました。今後、日本・中国・韓国・ベトナム等のアジア漢字文化圏、そしてアメリカやロシア等の国を含めた太平洋圏の交流へとさらにこれを発展させ、相互訪問とともにインターネット授業交流や海外留学生制度導入等を実現し、“Think Globally, Act Locally”の視野を持って学び行動することのできる生徒を育てていきます。今春モンゴルからの留学生を迎えたのもその一環としての取り組みです。

旭丘高校の1年間

年間行事

4月



5月

- クローバー祭 (体育祭) (進学者オリエンテーション)
- 進路適性検査
- PTA総会

6月



7月

- 期末試験
- 全学協議会
- 地域教育懇談会
- 視聴覚教室
- 避難訓練
- クラブ合宿

8月



9月

- 就職活動
- 修学旅行(2年)
- 社会見学 (1・3年)

- 入学式 (新生オリエンテーション)
- 身体測定
- 内科検診
- 歯科検診



- 中間試験 (就職オリエンテーション等)
- ホームルーム懇談会
- 進路講演会
- 新聞コンクール



- 全学教育研究集会 (第1部)
- 平和集会
- クラブ合宿



10月



11月

- クローバー祭 (文化祭)
- 全学教育研究集会 (第2部)

12月



1月

- かるた会
- 全学教育研究集会 (第3部)

2月



3月

- 卒業式
- 年度末試験
- 生徒総会

- 中間試験
- OPTS (三者教育懇談会)



- 期末試験
- 全学協議会
- スキー教室
- 視聴覚教室
- 生徒総会



- 卒業試験
- 卒業を祝う会
- PTA総会
- 進路適性検査



高校生活の華-クラブ活動

運動部

- 剣道部 バスケットボール部
- ソフトテニス部 硬式テニス部
- 弓道部 卓球部 ダンス部 陸上部
- 野球部 サッカー部 ボウリング部
- バレーボール部 バドミントン部
- 水泳部 スキー部 相撲部
- ラグビー部 AFC(釣り)同好会
- バトントワリング同好会
- 女子フットサル同好会



甲子園を目指して、初戦突破！校歌をうたう

文化部

- 合唱部 軽音楽部 家庭部
- ブラスバンド部 生物部 簿記部
- 環境公害研究部 美術部 イラスト部
- 書道部 和太鼓部 演劇部 陶芸部
- 茶道同好会 文芸画像研究会
- 交通研究部 写真同好会
- ティーコーディネイト同好会
- AAC(農業部) 児童文化部



神奈川県高校演劇コンクール出場

モンゴルからの留学生を迎え、相撲部がインターハイ出場

今年度、大学進学クラスにモンゴルからの二人の留学生が入学しました。二人は、旭丘高校の通常の教育課程を履修して勉学とスポーツ(相撲)に励んでいます。新しい力を得た旭丘高校相撲部は、2016年度夏のインターハイ鳥取大会への団体戦初出場を決めています。

